

# Cente Technical Information

発行番号	005-0001	Rev	第1版	発行日	2011/07/20					
題名	暗号方式をWEPに設定したとき、WEP鍵の長さを104bitにすると通信できない現象について									
情報分類	障害情報									
適用製品	Cente 802.11b/g for ROHM Ver.1.20									
関連資料	なし									
<b>【該当するユーザ環境】</b> 鍵長104bitのWEPで通信を行うユーザ。										
<b>【障害内容】</b> 暗号方式をWEPに設定したとき、秘密鍵の長さとして64bit(WEP鍵長40bit)、128bit(WEP鍵長104bit)を選択することができます。このうち、WEP鍵長104bitを選択すると通信できません。WEP鍵長40bit選択時や、他暗号方式使用時は正常に通信できます。										
<b>【発生理由】</b> 暗号方式をWPA-PSK/WPA2-PSKに設定したとき、ROHM社無線モジュール内部でPMKを計算します。この処理には若干時間がかかるため、Ver.1.12ではモジュールへのパラメータの設定順序を変更することで処理時間を改善しました。 しかし、変更後の処理順だとWEP鍵の設定順序が正しくないため、WEP鍵が正しく設定できない状態となっていました。										
<b>【回避方法】</b> 回避には、ソースコードの変更が必要です。ソースコード変更後も処理時間の改善効果は継続します。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)										
以上										